



またも大量失点 昇格のカギは守備力

駒澤大学2-4朝鮮大学

度重なる失点に焦りを見せる選手ら (撮影: 射手 真矢)

10月14日 13:50 朝鮮大学グラウンド

駒大 **2** (1-0) **4** 朝鮮大
(3位) (1-4) (10位)

得点者 (アシスト)

[駒] 8分: 碓井
[駒] 48分: 平尾(山本)

[朝] 62分: 金秀(朴秋)
[朝] 67分: 金秀
[朝] 78分: 金容(金秀)
[朝] 81分: 李宗

KOMAZAWA

GK⑧ 積田景介(1)
DF② 友廣壮希(3)
DF④ 三澤祥馬(4)
DF⑬ 平尾優頼(2)
DF③ 田中雄一(3)
MF⑥ 若山僚太(3)
MF⑧ 碓井鉄平(3)
MF⑨ 久永 翼(1)
(82分) ⑦ 小牧成亘(2)
MF⑪ 湯澤洋介(1)
FW⑦ 奥村 情(2)
(66分) ⑤ 宮城雅史 (4)
FW⑨ 山本大貴(3)

MANAGER

秋田浩一

TYOUSEN

GK⑬ 朴 将誠(2)
DF⑧ 李 晃輔(4)
DF⑬ 任 良太(3)
DF⑤ 李 教俊(3)
DF④ 李 永徳(4)
MF⑭ 尹 昌洙(3)
(60分) ⑩ 金 容寿(4)
MF⑥ 金 秀奎(4)
MF⑱ 朴 利基(2)
MF⑦ 李 宗(4)
FW⑩ 金 弘淵(4)
FW⑰ 李 慶鉉(4)

S U B

GK⑪ 卞 太暉(1)
DF⑭ 李 相熙(1)
MF⑫ 許 亮(2)
MF⑳ 周 裕慶(3)
MF⑰ 張 營根(4)
FW⑱ 高 尚人(3)

MANAGER

城 啓一

[シュート] 6:13 [GK] 8:11 [CK] 3:2 [直接FK] 18:16
[間接FK] 1:5 [主審] 久本 智 [観衆] 約 78人

警告(C)/退場(S)

[駒] 46分: 山本大貴(C) [朝] 31分: (C) 任 良太
[朝] 64分: (C) 金 容寿

※データの左側が駒大

勝ちゲーム落とし 昇格難航

後半戦すでに2敗と、昇格のためには負けられない戦いの続く駒大は朝鮮大と対戦した。

試合開始早々立て続けにチャンスが訪れる。奥村からのパスを2試合連続ワントップの出場の山本が拾い、シュート。これは決まらなかったものの、5分、湯澤のロングスローを山本が競り、こぼれ球を碓井がシュートし駒大が幸先よく先制する。その後も攻勢を見せる駒大は21分には奥村の強烈なミドルシュート、さらにはこの試合でリーグ戦初出場となる久永がクロスを合わせるなど、好機は訪れるもののなかなか追加点は奪えない。そして、なかなか波に乗れない駒大を尻目に朝鮮大は点を奪いに来るが、ここはDF陣が何とか守りきり前半を1-0で折り返した。

後半に入ると、前半同様駒大が開始からペースを握り、48分、湯澤のスルーパスを山本がダイレクトで折り返すと、そのボールに反応した平尾がゴールを決める。しかし、2点を先制して守りの姿勢になってしまったせいか、徐々に相手がボールを持つ時間が長くなっていく。

さらに、雨が降り始め、駒大としてはあまり良い印象の残っていない状況になってくる。そして62分、ついに朝鮮大が追撃弾を決める。すると、なかなかセカンドボールを取れない駒大は相手の攻撃を続けて受ける場面が続く。たまたまファールを犯すと、フリーキックが壁に当たりゴールに吸い込まれてしまい同点となってしまう。ここで駒大は勝ち越しを狙い宮城を投入する。すると、駒大は反撃とばかりにして陣内に攻撃をくる返しチャンスを演出するが、相手GKのファインセーブの連発になかなか得点が奪えない。すると徐々に流れは地相手に傾き始め、点を取ろうと前がかりになっていた駒大はカウンターを食らい始める。そんな、78分相手のクロスを積田が十分にクリアできず、こぼれ球を決められ逆転を許してしまう。さらに、悪い流れは続き、その3分後には、濡れたピッチに足を取られた三澤が相手をマークしきれずにシュートを打たれ、これが決まってしまう。

試合はそのまま終了し、後半戦3敗目を喫してしまった。

(鎌田 航平)